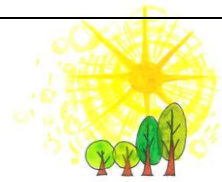


★ 幼児教育アドバイザーの紹介 ★



出前相談・出前研修・保幼小連携地区ブロック研修会などでお世話になっている、幼児教育アドバイザーの皆様から一言メッセージをいただきました。
(五十音順 敬称略)

名前	☆一言☆
稲塚 由里	子育ての不安や疑問・愚痴に（もちろん喜びも！）直に寄り添い、お母さん達の心を少しでも軽くする助力になればと思い活動しています。よろしくお願い致します。
井上 昭子	子どもたちの未来のため大人の役割を考えつつ、子どもたちに寄り添い、子どもたちの育ちを見守っていきましょう。無理せず楽しみながら、ともに成長していきましょう。
今井 寿美枝	発達の遅れや障がいのある子どもの通園事業施設「ゆうゆう」を開園して31年になります。困った時の対応や関わり方など、皆様と共に学び合っていきたいと思ひます。
大島 みずき	子どもが感じている面白さを、保育者、保護者の方々と共有する機会をいただけてとても嬉しいです。楽しく子どもの視点で彼らと関わっていきたいと思っています。
奥野 みどり	幼児教育アドバイザーの仕事をとおして関わるお子さんや保護者、支援に携わる方々との出会いを大切にしたいと考えています。皆様とお会いできる日を楽しみにしております。
小畑 文子	地区ブロック研修会等に参加すると、それぞれの教育への理解が随分進んできたと感じます。学びの場を広げながら成長していく子どもたちを、連携して応援できたら嬉しいです。
坂口 淳子	自分の力を精一杯発揮して育とうとする子どもたち。その健やかな育ちを支え続ける保護者や保育者の皆様。尊い保育の場に、微力ながら携われますことを喜び感謝しております。
塩崎 政江	コロナ禍で、保護者の方は気軽に相談する場が減り、先生方は研修の機会が少なくなっていることでしょう。少ない人数でちょこっと集まる時など、どんどん声をかけてください。
関谷 祐貴子	信大医学部本田秀夫教授「発達心理学の意義は平均的な発達実態が明確になったこと。しかし発達とはかなり多様性があるものである。」個々の学びの流儀を活かして育てたい。
田胡 敏子	先日、保育者を目指す学生が巣立ちました。袴姿の笑顔の中に様々な不安を抱えての旅立ちです。人と心を寄り添うことのできる新人保育者になるようエールを送りたいです。
田子 文子	その時々を精いっぱい生きている子どもたちに出会い、子どもの持つ力をたくさん発見し、子どもと生活を共にできる幸せを先生や保護者の皆さんと喜び合いたいと思ひます。
田中 輝幸	保育者養成と子育て支援を中心にサポートをしていきます。子どもたちは楽しんでいる大人の背中を見て育っていきます。自らも日々を楽しむ大人でありたいですね。
横坂 好枝	子どもの笑顔、何かを見つけた時の目の輝き、「うん、そうだよね！」って話す姿や小さな体から湧き出す力にわくわくし、幸せな気持ちをもたらします。子どもって素晴らしい！
都丸 千寿子	子どもたちのキラキラした瞳、夢中になって遊び、日々成長する姿には、感動すら覚えます。保育の素晴らしさ・尊さを皆様と共有していけることを楽しみにしております。
永井 広子	39年間幼稚園現場で子どもたちと「うれしいがいっぱい」の日々を過ごしてきました。沢山のエピソードは宝物です。幼児にとって遊びや生活そのものが学びであることを皆様と一緒に考えていきましょう。
☆R4年度～ 山口 裕子	雨上がりの朝、裏庭から続く畑の中で、そっと呼びかける。「コロボックルさん…。」私の声に驚いて、雨のしずくが葉っぱから落ちた。そんな5歳の私に、今支えられている。

